



2021 年 4 月 23 日

各位

会社名 株式会社識学

代表者氏名 代表取締役社長 安藤広大

(コード番号 7049 東証マザーズ)

問合わせ先 執行役員経営推進部長 佐々木大祐

(TEL : 03-6821-7560)

デジタルヒューマンリーディングカンパニーUneeQ 社の テクノロジーを活用した識学デジタル講師の提供開始に向けた取組み開始

株式会社識学（東京都品川区、代表取締役社長 安藤広大）は、デジタルヒューマン株式会社（兵庫県芦屋市 代表取締役 荒尾和宏 以下、「デジタルヒューマン社」と、UneeQ, inc.（本社：アメリカテキサス州オースティン/ニュージーランド CEO：DANNY TOMSETT(以下、「UneeQ社」））が提供する「デジタルヒューマン」の技術を活用した識学デジタル講師の提供に向けた取り組みを開始したことをお知らせいたします。

1.目的

当社は、「識学を広める事で人々の持つ可能性を最大化する」を理念として独自メソッドである「識学」を用いた組織コンサルティング事業を累計契約社数 2,000 社以上に対して提供することで企業及び企業で働く人々の生産性向上に寄与するべくサービス提供してまいりました。

デジタルヒューマン社は、UneeQ 社唯一のディストリビューターであり、同社サービスを日本国内に向けて最適化を行い、対話可能なリアル AI アバターを提供しております。これは、人間らしさと AI(artificial intelligence/人工知能)であることのメリットを融合したサービスとなっており、声のトーン、顔の表情を使って、会話における感情表現など、人間同士におけるコミュニケーションの最も重要な部分をリアルタイムに再現するサービスとなっており、労働力不足という課題を解消することが可能となります。

当社は、事業戦略の 1 つとして、「識学」に基づく組織運営が定着するための継続的な運用支援を行うための「識学 基本サービス」のサービス強化を行う方針であります。強化のための 1 つの戦略として、お客様が組織運営における悩みや困った際に当社内部に蓄積されたナレッジや FAQ 等をもとにお客様の悩みをリアルタイムで解消するためのサービスを検討してまいりました。

この度、デジタルヒューマン社のテクノロジーを利用した識学デジタル講師を提供する事により以下のことが実現できることによるさらなる顧客満足度の向上が可能と判断し、この取組みを開始しました。

- ・リアルタイムでお客様の悩みや疑問点を解消することが実現できる
- ・お客様の組織運営における悩みのデータを蓄積していく事ができることから、ナレッジのさらなる蓄積を可能とし、サービス品質の向上によるプラットフォームサービスの高い継続利用率の実現できる

■ 現在準備中のサービスイメージ

(質問等を問いかけることで識学デジタル講師が回答するサービスを予定しております。)



2. 今後の見通し

当社グループの損益状況及び財政状態に及ぼす影響は軽微と見込んでおりますが、長期的には当社の業績向上に寄与するものと考えております。また、今後、当社グループの業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、適宜開示いたします。